

多摩永山中学校だより

編集・発行 校長 佐藤 信雄
<http://schit.net/tama/jhtamanagayama/>

ご卒業おめでとうございます！

○Variety is the spice of life. 光益 潤 (第3学年主任 英語)

- 長い人生、生きてみなければわからないことがたくさんあります。ですがほとんどが思い通りにいかないことの方が多いです。でも、時々訪れる幸福がたまらなく嬉しく感じます。生きるということはそういうことだと思います。人生、ピンチはチャンス、チャンスはピンチです。どうでもいい時こそ、一番どうでもよくないのです。特に自分がどうでもいいと思った時が要注意です。ですから、いつも胸の中に少しの勇気をもっていてください。常に身の丈を理解しててください。そして、置かれた場所で花を咲かせてください。
- 誰もが自分の運命を決定する権利をもっています。自分で決めた運命は黄金なんて比べ物にならない程の価値があります。大切なのは地位や名声よりも知恵です。良き人生を・・・ 榊 俊一郎 (3年1組担任 社会)

- ご卒業おめでとうございます。私はみなさんと同期です。3年前に多摩永山中に赴任し1年生の担任になりました。入学式は嬉しい気持ちで呼名しました。初めての学年集会では、「大人から指示が無いのに、整列して私語を止める」という奇跡のような態度の良さに驚きました。この学年の雰囲気大切に育てなければ！と強く思いました。1年2組のクラスでも話題にし、これからも継続して欲しいという思いを込めて思い切り褒めました。
- 2年3組では、2年生のフロアに行くと言われるという嬉しい言葉を聞いた時にクラスで報告しました。
- 3年2組では、男女混合で腕相撲大会が始まり、女子が勝つ大一番に盛り上がりました。微笑ましく、何とも羨ましい光景でした。思いやりのある明るいみなさんとの3年間は本当に幸せでした。ありがとうございました。とてもさみしいけれど別れの時です。どうぞお元気で。それぞれの新しい場所で個性を發揮して活躍ください。今までの出会いと新たな出会いを大切に。 佐久間 美幸 (3年2組担任 保健体育)

- 3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。3年前、私自身も教員1年生として、皆さんと一緒に多摩永山中学校に来て、右も左もわからないまま入学式に参列したあの日を今でも鮮明に覚えています。
- 1年生の頃は副担任として皆さんと一緒に過ごし、色々な経験をさせてもらいました。八ヶ岳移動教室、本当に楽しかったですね。日中の活動や、宿舎での皆さんの笑顔、竹谷先生とのトランプ、どれをとっても最高の思い出です。その他にも、運動会や規模を縮小して行われた永光祭、百人一首... コロナ禍でしたが、たくさんの行事ができましたね。私自身はどんな1年生だったかという、初めての授業に四苦八苦、上手く教えられずに、「この先生の数学の授業大丈夫？」なんて思われてたかも。そんな中でも、皆さんが優しくリアクションしてくれて、少しずつ授業のスタイルを確立することができました。
- 2年生では、初めて担任をさせてもらって、心に残る1年を過ごすことができました。「先生になって良かった！」そんなことを毎日考えながら家路につくようになったのも、この頃からです。
- いよいよ3年生。一番の思い出は修学旅行ですね。教員の立場で参加したため、仕事の一環で行ったのですが、どの生徒よりも楽しんで自信があります！ なかでも印象に残っているのは、2日目の夜に男子部屋で行われた謎の集会...。できることなら、もう一度でいいから皆さんと一緒に修学旅行に行きたいです。
- 楽しい思いをしている間に、気づけば進路選択の時期に。大変だったと思いますが、進路選択を通して、全員とても成長したと思います。その成長を近くで見られたことに感謝です！ 感無量です！
- これから先の人生、楽しいこと、辛いこと、感動すること、挫折すること、数えきれないほど様々な経験をすると。思います。「人間万事塞翁が馬」です。いつでも優しい心、穏やかな心とともに、ステップアップして行ってください。
- 後藤 和彦 (3年3組担任 数学)

- 卒業おめでとうございます。皆さんはこれから自分で選択した道を進みます。今後、自分の進むべき道は自分で選択していくことになるその第一歩です。選択にはそれに伴う責任があります。皆さんの責任はその道で精一杯頑張ることです。成功した、思い通りに事が進んだということが頑張った証ではありません。目標をもって、一步一步進んでいくことが頑張っている証です。たまに立ち止まったり、後ろに下がったりしてしまうことがあっても、心の中で進むことをあきらめなければ頑張っている証です。お世話になった人に頑張っている姿を見せて、感謝の気持ちを表してみてください。
松村 孝幸 (第3学年 副担任 理科)
- 卒業おめでとうございます。1年半の期間でしたが、皆さんと楽しい思い出を作ることができました。ありがとうございます。
山田 和枝 (第3学年 副担任 家庭科)
- 昼休み、放課後、授業で、たくさんの時間をみなさんと過ごせて嬉しかったです。卒業後も様々な世界にふれて、心のつばさを広げていってください。これからみなさんが進む道が、素敵なものとなりますように。
秋山 涼子 (学校図書館司書)
- It was a pleasure to spend time with you. You all have been nice. May your new days be full of joy.
伊川 昭子 (こぶし教室専門員・元講師)
- 3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。これから色々なことが皆さんの前に立ちはだかると思いますが、多摩永山中で過ごした3年間の胸に秘め、頑張ってください。健闘を祈ります。
生坂 輝明 (国語)
- 卒業おめでとうございます。これから楽しいことをたくさん見つけ過ぎてください。 臼井 孝志 (用務主任)
- 卒業おめでとうございます。皆さんは今、どのような気持ちでしょう。不安な気持ちもあると思いますが、期待でいっぱいな人が多いのではないのでしょうか。高校では広い地域に出て、様々な仲間と出会います。私も「やれること、やりたいこと」も増え、可能性が広がったように覚えています。皆さんの未来はどんな広がりを見せるのか、とても楽しみです。あとは先だけを見つめて、思いきりこれからを楽しんでください。 宇野 友貴 (国語)
- 新しい環境のもとで頑張ってください。 榎本 彰 (用務主任)
- 3年間、たくさん思い出ができましたか？ 多摩永山中での経験を生かして、更なるステップアップを目指してください！ ご卒業おめでとうございます。 遠藤 飛香 (市事務職員)
- これからの人生がうまくいくかどうかは、いかに自分のできることに集中して、人間にしか持ちえない「想像」「自覚」「良心」「意志」を意識して主体的に生きていけるかどうかによって変わります。自分に変えられないことに気をとられたり、感情に流されたりすることのないように、主体的で前向きな皆さんでいてください。また、多摩永山中学校で「7つの習慣」を学習した皆さんは、他者と協働し、互いにとってより良い結果になるように新たな案を創造していくことによって、一人で行うより、より大きな効果を得ることができることを知っています。これから出会ったたくさんの人と、より楽しい日々を過ごせることを願っています！ 遠藤 拓郎 (数学)
- ご卒業おめでとうございます。健やかに自分らしく、次のステージも応援しています。保健委員のみなさんには、コロナ禍を共にし、たくさん助けてもらいました。ありがとうございます。 大星 陽子 (保健室 養護)
- ご卒業おめでとうございます。「知性や教養とは、たくさんの知識を持っているかどうかではなく、人の心をわかろうとする心だ」ある解剖学者の言葉です。卒業生の皆さんも心の柔らかい人になってください。応援しています。 掛巢 隼矢 (こぶし教室)
- ご卒業おめでとうございます！ みなさんとは1年のおつきあいでしたが、とても濃い、大好きな学年でした♥ 私からは3つの「あ」を送ります。
あわてず あせらず あきらめず みなさんに幸あれ！ 菅野 由里子 (スクールカウンセラー)
- 3年生の皆さんご卒業おめでとうございます。体育祭での力強いムカデ競争の姿が目には焼き付いています。4月からの新しい生活を応援しています！ 梶川 由美 (こぶし教室)
- ご卒業おめでとうございます。皆さんは、入学の時からいつも変わらず、受験の真ただ中でも笑顔で歌を楽しんでいた印象があります。その前向きな気持ちでこれからの人生もいろいろな困難に立ち向かっていってください。皆さんの人生に幸あれ！ そして、どうぞこれからもお健やかに過ごしてください。 齊藤 美一子 (音楽)

○ 本当は卒業せずに、いつまでも多摩永山中にいてほしいな。皆さんがいないと、寂しくなります。いつも元気と心地よさを分けてくれました。大人しい人、元気な人、楽しい人、静かな人、一人ひとり違って、それがまた素敵でした。どうか、あなたの幸せと、みんなの幸せを追求して行ってください。皆さんの人生に、愛と、平和と、自由が、豊かにありますように。ごきげんよう、Love and peace! and freedom!
佐藤 信雄 (校長)

○ ご卒業おめでとうございます。中学校3年間で出会った人との関りを大切にして、夢や目標に向かって、自分の道を切り開いてください。応援しています。
佐藤 美紀 (こぶし教室)

○ ご卒業おめでとうございます。みなさんとの2年間の数学の授業は、みなさんがいつも課題に前向きに一生懸命に取り組んでいる姿が見られて、とても楽しかったです。またソフトテニス部でも自分達で何とかしていこうとする姿、大会で頑張る姿、みんなで応援して勝ち上がっていく姿をみてたくさん楽しませてもらいました。
さて皆さんはこれで9年間の義務教育が終わります。最後に物理学者、アインシュタインの言葉を送りたいと思います。『失敗や挫折をしたことがない人とは、何も新しいことに挑戦したことが無い人ということだ』皆さんはこれから自分で道を切り開いていくわけですが、たった一度の自分の人生、ぜひいろいろなことに挑戦して行ってほしいと思います。これからのご活躍を期待しています。
清水 伸一 (数学)

○ これからたくさん経験をします。楽しいこと、嬉しいこと、辛いこと、悲しいこと。でも今の皆さんなら、乗り越えていけるでしょう。だって一人じゃない。共に頑張っている「仲間」がいるから。卒業おめでとうございます。
清水 悠太 (保健体育)

○ みなさんが3年生になってから、「おはようございます。」の挨拶の声が以前よりも増えたように感じます。気持ちの良い習慣を多摩永山中に残して旅立っていく皆さんの、輝く未来が目に見えます。卒業おめでとうございます。
関 浩一 (こぶし教室)

○ ご卒業おめでとうございます!! 4月から、環境が一気に変わりますね。「今」に全力になれる人になってください。皆様の活躍を応援しています。
相馬 達也 (こぶし教室)

○ 3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。4月からそれぞれの道へ進み、新しい生活がスタートしますね。何事もじっくりと自分のペースで取り組んでいてもらえたらと思います。みなさんの未来が明るく、そして楽しいものになることを心から願っております。
丹部 瑠依 (こぶし教室)

○ ご卒業おめでとうございます。授業や部活でもそうですが、みなさんの下級生を引っ張る力には何度も助けられました。新入生歓迎会では楽しい雰囲気に盛り上げ、運動会では元気に、永光祭では堂々としていました。中学校3年間よく頑張りましたね。
4月からの新しい生活の中で、みなさんは今まで以上に自分で判断し、選択していくことが増えていくと思います。その時を苦痛と感じずに、自分の意志で決定できることを楽しんでほしいと思います。その中で、英語と関わることを選択してくれたら嬉しいです。またどこかで会える日を楽しみにしています。
多摩永山中を巣立っていくみなさんの前途が希望に満ちたものでありますように。
中溝 亜矢実 (英語科)

○ 中学卒業おめでとう。中学校で過ごした3年間の思い出を胸に、高校も充実した学生生活を過ごせますよう願っております。
平田 照代 (都事務職員)

○ 3年生の皆さん、中学校生活本当によく頑張りましたね。そして、沢山の一人ひとりの気持ちのついた思い出ありがとうございました。多摩永山中で出会った『7つの習慣』の考え方は、これから直面するかもしれない困難を上手に乗り越えることができるものだと思っています。皆さんだったらどんな困難も乗り越えられます。私は、数学の教師だったのですが、 $1+1>2$ が成り立つことを嬉しく思います。私の中学時代は、アントニオ猪木さんから『元気』を沢山もらいました。
藤塚 正 (副校長)



○ Smiling Brings Happiness★ これからも『感じの良い人』でいてくださいね!
福山 裕希子 (英語)

○ 卒業おめでとうございます。幸せのかたちは人それぞれ。周囲に惑わされず、自分なりの幸せを探して、生きて行ってください。
師岡 元 (社会)

- ご卒業おめでとうございます。3年間お疲れ様でした。春からは高校生ですね。どんな3年間を送るかは自分次第だと思います。これからも自分らしく充実した高校生活を送ってください。元気に活躍できるよう、遠くから応援しています。
安田 美穂 (こぶし教室)
- 3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。月日は早いもので、皆さんと初めてお話したのは中1の全員面接でした。あれからみるみるうちに身長も伸び、イケメン、イケジョになってきましたね。自分や周りの人たちの気持ちもわかってきて、心も大きく成長したと思います。楽しかったことも楽しくなかったことも、あとになって振り返ればすべて人生の宝物になるはず。これからもどうか元気でやっていってください。元気でさえいれば、何とかあります。元気をなくした時には、よく寝て、好きなものを食べて、そして自分自身に「私はよくやっている」と元気になる言葉をかけましょう。みなさんの幸せを心よりお祈り致します。 矢吹 幸江 (スクールカウンセラー)
- 1年間、数学の授業でお付き合いしました。授業に意欲的で真面目に取り組むことができる学年でした。そんなみなさんと一緒に授業をできたこと嬉しく思います。ささやかながら、みなさんにメッセージを送ります。これまでに皆さんは、「先輩・後輩」、「友人」、「先生方」、そして「ご家族の方々」、多くの方に支えられてきました。ぜひ言葉に出して、感謝の言葉「ありがとう」を伝えてほしいと思います。みなさんは1人ではありません。卒業後も多くの人に愛される、素晴らしい人となり、大きく成長してください。 山田 拓也 (数学)
- 卒業おめでとうございます。多摩永山中学校での楽しい思い出を忘れずにこれからもがんばってください。
渡辺 貴一 (スクールサポートスタッフ)

表彰おめでとうございます!

敬称略

- **体育優良生徒表彰** 学習によく励みながら、スポーツ活動にも率先精励し、模範となった生徒に贈られます。
高橋 友香 (3年3組) 辻 拓人 (3年3組)
- **東京都産業教育振興会表彰** 人格の形成と、技術科をはじめ学業全般に励み、模範となった生徒に贈られます。
立花 桃夏 (3年1組) 辻 春花 (3年1組)

KPKA平和紙芝居出前講座 素敵な3年とコラボ

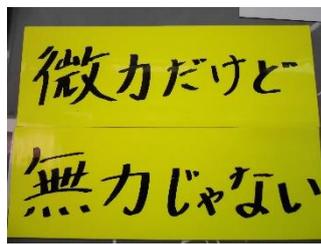
おなじみとなった恵泉女学園大学平和紙芝研究会KPKAの平和紙芝居出前講座ですが、今回は3年生の教室においでいただきました。プログラム自体は、1、2年生で実施した内容と同じものなのですが、終了後に生徒の皆さんが書いた振り返りシートを読むと、さすがは3年生と思える、深みのある受け止めがよく伝わってきました。KPKAの皆さんの真摯なご様子を、生徒の皆さんも真摯に受け止めてくれたことがよくわかる記述内容でした。3年生はたいへん立派です。上演してくれたKPKAの皆様も、確かな手ごたえと充実感を感じていただきました。本校でのKPKAの活動も、今年度はこれでおしまいとなります。KPKAの皆様、生徒のためにご尽力くださり、ありがとうございました。これからも連携してまいりたく存じます。よろしくお祈りいたします。



自分で上演してわかることが...



被爆樹木も平和を祈ります



KPKAの大切な言葉



「しあわせなら手をたたこう」

3年生 命の授業

3月7日(木)は産婦人科医の金子透子先生をお招きして「性と生」の講話を、3月13日(水)は育児休業中の北村先生とお子様、そして後藤先生の奥様とお子様をお招きしての結婚、妊娠、出産、子育てのエピソードをお話いただく会を開きました。命が生まれいずることそのものが奇跡であること、だからこそ自分の命も他者の命も等しく大切にしていこうという、大切なことを学べた2時間でした。特に2時間目は、愛らしい赤ちゃんの様子に、命と愛と絆の尊さを改めて実感できました。



赤ちゃんがかわいい!

学校ホームページに、学校評価の結果と、新しい相談窓口をアップしました